

所管課	議会事務局議会総務課							
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)	施 策					
	第5章 自律協働都市	04 行財政運営	01 計画的な行政運営のための仕組みを構築する					
事業：市議会運営事業							整理番号 0484	
目的	活発で適正な議会活動を行うことにより、よりよい河内長野市の実現をめざす。							
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・議員が作成し発行する「市議会だより」の内容のさらなる充実及び改善にむけ、議会事務局で可能な限りサポートする。 ・本会議の録画配信や会議録を公開するなど議会活動の周知を図るとともに、議会運営がスムーズに行えるようサポートする。 							
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	23,341	コスト情報・評価	総コスト(千円)	58,479	総合評価	妥当性	A
	一般財源	23,279		事業費	23,341		効率性	A
	国府支出金	0		人件費	35,138		有効性	B
	地方債	0		公債費	0	評価理由	より良い市政の実現に向け、議会としての役割を果たすために必要な事業であり、費用対効果などを検証しつつ当初の目的を達成することができた。	
	その他特定財源	62		一人あたり(円)	524			
				世帯あたり(円)	1,237			
貢献度	施策に対する事業貢献度	A	根拠	より良い市政の実現のため、議会としての役割をサポートすることができている。				
今後の方向性	引き続きスムーズな議会運営や議会の情報発信のサポートを行う。							

事業優先順位	2 細事業：議員活動費							整理番号 01	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会だよりを通じ、議会の会議等の様子を市民に伝える。 ・委員会等が行う行政視察を円滑に実施させる。 ・議員、会派が行う調査・研究を円滑に実施させる。 等の議員活動が活発に行えるようにする。								
目標	「市議会だより」を作成し、全世帯へ配布。								
事業実施主体	直営	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	市議会広報活動に関する規程				
事業費・財源		平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数		平成25年度	平成24年度	比較
	事業費(決算額)(千円)	14,841	16,276	-1,435		総コスト(千円)	26,554	28,485	-1,931
	一般財源	14,841	16,276	-1,435		事業費	14,841	16,276	-1,435
	国府支出金	0	0	0		人件費	11,713	12,209	-496
	地方債	0	0	0		公債費	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0		一人あたり(円)	238	252	-14
		0				世帯あたり(円)	562	604	-42
		0				職員数(人)	1.40	1.40	0.00
				再任用職員数(人)	0.50	0.50	0.00		
今後の方向性	掲載内容の充実を図りながら、今後も議会の取組みに関する情報提供に努める。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市議会だよりの配布を受ける市民 全世帯数				
	A	A	B						

事業：市議会運営事業

1. 目的

活発で適正な議会活動を行うことにより、よりよい河内長野市の実現を目指す。

2. 概要

・「市議会だより」の発行、先進地の視察、政務活動費の交付、本会議の録画配信、会議録の作成と公開 等

3. 目標

- ・本会議の録画配信や会議録を公開するなど議会活動の周知を図るとともに、議会運営がスムーズに行えるようサポートする。
- ・議員が作成し発行する「市議会だより」の内容のさらなる充実及び改善にむけ、議会事務局で可能な限りサポートする。

4. 実施結果

市議会定例会・委員会・協議会等の開催、議員研修会の開催、市議会だよりの発行、声の市議会だよりの発行など

細事業：議員活動費

1. 河内長野市議会だよりの発行

議会の会議等の様子を市民に伝えるため、年7回（定例会号4回、臨時号3回）、各47,900部を発行した。配布は、市広報と同時に委託業者により各戸配布を行った。



2. 声の河内長野市議会だよりの発行

年4回、市議会だより定例会号の内容をカセットテープに収録し、視覚障がい者宅29件に配送した。

事業優先順位	1 細事業:市議会運営費				整理番号	02				
目的	議会事務局において、議会運営をスムーズに行えるようにする。									
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・議員研修を実施する。 ・本会議にあっては、市民向けにはインターネット録画配信を行い、議会活動の周知を図る。 ・本会議や委員会等の会議録の作成をするとともに、広く市民にホームページなどにより公開を行う。 									
事業実施主体	直営	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	地方自治法					
事業費・財源		平成25年度	平成24年度	比較		平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費 (決算額) (千円)	8,501	8,203	298	コスト情報・従事職員数	総コスト (千円)	31,926	28,960	2,966	
	一般財源	8,439	8,203	236		内訳	事業費	8,501	8,203	298
	国府支出金	0	0	0		人件費	23,425	20,757	2,668	
	地方債	0	0	0		公債費	0	0	0	
	水道事業会計負担金	62	0	62		一人あたり (円)	286	257	29	
		0				世帯あたり (円)	676	614	62	
		0				参考	職員数 (人)	2.80	2.20	0.60
						再任用職員数 (人)	1.00	1.50	-0.50	
	今後の方向性	引き続き、議会運営をスムーズに行えるよう取組みを進める。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者		市民全体、市議会議員				
	A	A	B							



細事業：市議会運営費

1. 会議の開催等

市議会がその機能を発揮し円滑な活動を行うとともに、開かれた議会の展開を図るため、市ホームページなどでの情報提供として、会議録や委員会記録の作成・公開、本会議のインターネット録画配信等を行った。

(1) 本会議開催状況

区 分	会期日数	会議日数	提出案件数	請願件数	一般質問 人 数	傍聴者数
6月定例会	18日	5日	27件		16人	50人
9月定例会	27日	4日	38件	1件	16人	67人
10月臨時会	1日	1日	2件		—	14人
11月臨時会	4日	2日	2件		—	7人
12月定例会	19日	4日	34件		16人	48人
3月定例会	25日	4日	42件		15人	72人
合 計	94日	20日	145件	1件	63人	258人

(2) 委員会・協議会等の開催状況

委 員 会	会議回数	傍聴者数
総務常任委員会	5日	2人
都市環境・経済常任委員会	5日	0人
福祉教育常任委員会	6日	2人
予算常任委員会	8日	6人
決算常任委員会	4日	0人
議会運営委員会	17日	—
生活保護費不適正支出 に関する特別委員会	8日	44人

協 議 会 等	会議回数
各派幹事長会議	25日
広報委員会	17日
全員協議会	7日
総務常任委員協議会	3日
都市環境・経済常任委員協議会	5日
福祉教育常任委員協議会	4日

2. 議員研修会の開催

議員として識見を深め、今後の議会活動に生かすため下記のとおり議員研修を実施した。

実施日 平成25年8月27日（火）

場 所 701会議室

テーマ 協働のススメ

講 師 人と組織と地球のための国際研究所 川北 秀人氏

3. 議会交際費の状況

市議会の円滑な運営を図るため、議会が外郭団体等との交際に要する経費として以下のとおり支出した。

区 分	慶 祝		弔 慰		会 費		そ の 他		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
合計	2	7,468	3	63,000	13	125,000	—	—	18	195,468